

# 目次

## I はじめに

名古屋国語教育研究会会長

松山 清美

## II 研究報告

### 1 話すこと・聞くこと

田代小	望月 健太郎	1
千代田橋小	畠山 美砂	3
岩塚小	岡田 拓未	5
高田小	藤崎 裕子	7
守山小	大澤 佳枝	9
有松小	長坂 耕司	11
日比野中	伊藤 光輝	13
港北中	長瀬 卓也	15
東桜小	松井 雄大	17
楠西小	厚東 彩	19
金城小	坂口 友梨乃	21
牧野小	水原 悠輔	23
大宝小	大野 貴子	25
野立小	釘本 優哉	27
篠原小	古賀 伸之	29
南陽小	酒井 美波	31
有松小	橋詰 玄生	33
桃山小	亀山 治夫	35
西山小	川瀬 賢太郎	37
相生小	石田 千智	39
富士中	柘植 真吾	41

### 3 読むこと (小学校)

宮根小	樋口 稜太	43
明倫小	石原 祥奈	45
楠小	南 皓介	47
栄生小	濱崎 譲	49
諏訪小	高取 拓三	51
八社小	岡田 真奈	53
新栄小	田中 杏奈	55
大須小	川出 祐樹	57
鶴舞小	吉田 裕幸	59
伊勝小	村田 友香	61
村雲小	山本 貴紀	63
豊岡小	伊藤 隆	65
高田小	澤田 彩也香	67
大宝小	西脇 陽介	69
大生小	西脇 僚	71
宝小	榊原 裕真	73
浦里小	浅野 由莉	75
名東小	川嶋 大介	77

### 4 読むこと (中学校)

城山中	原田 三咲	79
山田東中	清本 直樹	81
前津中	近藤 志帆	83
大江中	酒徳 有衣	85
森孝中	帯金 徹	87
鳴海中	上條 貴史	89

### 5 言語

白鳥小	永井 みさき	91
南陽小	横井 麻乃	93
本郷小	大久保 友貴	95
本城中	梶野 和希	97

## III 編集後記 (編集委員名簿)

## はじめに

名古屋国語教育研究会会長

松山清美

日本国語教育学会の機関誌『月刊国語教育研究 2022・4月号』の巻頭言に、同学会会長・桑原隆氏が、ウィリアム・アーサー・ウォード氏による「4段階の教師の役割」を紹介していました。それは次のようなものです。

凡庸な教師は語る／良い教師は説明する／優れた教師はやってみせる／偉大な教師は心に火をつける (The great teacher inspires.)

今、新しい学びの在り方が求められています。本市では、ナゴヤ・スクール・イノベーション事業を通して、自治体ぐるみで、教育の転換に取り組もうとしています。子どもが自走する、子ども主体の学びを生み出すための教師の役割は、まさに、「子どもの心に火をつける」ことだと思います。桑原氏は、「それこそ学習者の潜在的資質を覚醒させる働きではないか」と述べています。

本集録に、論文の会に参加された先生方の一年間の取り組みがまとめられました。どのレポートも、それぞれの教室で、それぞれの先生が、目の前の子どもの心に火をつけようと工夫を重ねた、かけがえのない実践の足あとです。真摯に子どもたちと向き合い、悩みながらも共に歩んだ先生方の姿が、行間ににじみ出ているように感じます。

未来を生きる子どもたちのため、新しい学びの在り方を見据えて授業づくりに邁進される会員の先生方に、敬意と感謝を込めて、巻頭の言葉といたします。

